

浅井北だより

ウェブ版はこちら→



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆ 令和5年 3月号



「一丸」～心をひとつにつながって～



今年度も残り1か月あまりとなりました。毎朝、校門で子どもたちを出迎えていると、自分からあいさつや会釈をする姿が日に日に増え、子どもたちの心の成長を感じます。また、教室ではペアやグループで自分の考えを発表したり、友達の意見に耳を傾けたりと、学び合う姿が見られます。係や当番、委員会の仕事に日々真摯に取り組む姿や、休み時間には好きなことに夢中になる姿を見るたびに、子どもたちにとって学校で過ごす時間は大切な成長の時間であり、ひとりひとりが、浅井北小学校にとってかけがえのない存在であることを改めて感じます。

2月27日(月)には、6年生を送る会が行われました。互いの表情や様子を直に感じられる会にしたいと、担当者と子どもたちが知恵を絞り、会場である屋内運動場には、6年生以外の学年も順次入れ替わって残り、一つ上の学年の発表を6年生とともに参観できるようにしました。また、各学級で待機をしているときには、オンラインで会の様子を視聴しました。児童会は工夫された司会やクイズで会を盛り上げ、各学年からは、合奏、ダンス、寸劇やメッセージ、思い出のスライドショーなど、6年生への感謝の思いをこめた発表がありました。最後に、6年生から、各学年へのメッセージが贈られ、「旅立ちの日に」の合唱が披露されました。各学年の発表も、子どもたちの「伝えたい」という熱い思いが形となって表現されており、それぞれの学年と6年生が「ありがとう」の言葉でつながる時間となりました。

今年度は、「一丸 ～心をひとつにつなごう～」を合言葉とし、教育活動に取り組んできました。今後も、子どもの願いや思いを教職員がしっかりと受け止め、子どもを中心に据えた教育活動を進め、次年度につなげていきます。

最後に、今年度も1年間、皆様にはご理解とご支援をいただき、本当にありがとうございました。来年度も本校の教育活動を支えていただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

